

令和5年度 県立試験研究機関の研究テーマ外部評価

●研究テーマ外部評価結果一覧

試験研究機関名	開催日	評価の種類	研究テーマ名	研究期間	評価
環境保健研究センター	令和5年8月28日	事前	次世代シーケンサーを用いた臨床検体からのウイルス遺伝子解析法の検討	令和6年度から令和8年度まで	A
		事後	環境DNA分析による水生生物等の生息調査	令和2年度から令和4年度まで	A
	令和5年10月6日	事後	トータルダイエツト調査試料等を用いた食品中の残留農薬検査の迅速化	令和2年度から令和4年度まで	A
産業技術センター	令和5年9月19日	事前	さぬきの新規後発酵茶の開発	令和6年度から令和8年度まで	B
	令和5年10月18日	事後	ものづくり基盤技術高度化支援事業における溶接人材育成の取り組み	平成29年度から令和4年度まで	A
		事後	オリーブオイル化学分析に関する ISO/IEC17025 認定及び IOC (International Olive Council) 化学分析機関認定 (タイプ A) の取得	令和2年度から令和4年度まで	A
農業試験場	令和5年9月1日	事前	気候変動と脱炭素に対応した新品種・新技術の開発	令和6年度から令和10年度まで	A
		事後	DNAマーカー利用による育種技術の開発	平成30年度から令和4年度まで	A
	令和5年10月10日	事後	温暖化に強いウンシュウミカン「ゆら早生」、「石地」の安定生産技術の確立	令和元年度から令和4年度まで	A
		事後	加温栽培におけるシャインマスカットの高品質化技術の確立	平成2年度から令和4年度まで	A
畜産試験場	令和5年9月11日	事前	オリーブ飼料の給与が黒毛和種の排泄物臭気に及ぼす影響	令和6年度から令和8年度まで	A
	令和5年10月17日	中間	香川県における飼料作物輪作体系 (2年5作) 確立に向けて	令和4年度から令和7年度まで	A
		中間	高品質型オリーブ豚の造成	令和3年度から令和6年度まで	A
水産試験場・赤潮研究所	令和5年9月7日	事前	ナルトビエイによる食害等に関する研究	令和5年度から令和7年度まで	A
	令和5年9月8日	事後	モニタリングデータを活用した香川県、播磨灘南部における麻痺性貝毒リスク管理方法の検討	平成30年度から令和4年度まで	A

【評価基準】

事前評価 A: 計画のとおり研究を実施するのが適当 B: 計画の内容を条件のとおり変更して実施するのが適当 C: 実施する必要はない

中間評価 A: 計画のとおり継続するのが適当 B: 計画の内容を条件のとおり変更して継続するのが適当 C: 研究を中止する

事後評価 A: 期待どおりの成果が得られている B: 一定の成果が得られている C: 成果が得られていない

追跡評価 A: 研究成果が期待どおり活用されている B: 研究成果は一定の活用がされている C: 研究成果が活用されていない

●研究テーマに関する問合せ先

研究機関名	氏名	役職	連絡先
環境保健研究センター	三好	次長	087-825-0400
産業技術センター	木村	次長	087-881-3175
農業試験場	佐治	副場長	087-814-7312
畜産試験場	高橋	次長	087-898-1511
水産試験場・赤潮研究所	牧野	副場長	087-843-6511